

# 技術審査証明書



BL 審査証明-029

技術名称：補強土袋（T-BAGS積層体）の減震効果  
～住宅用T-BAGS～

## （開発の趣旨）

地震による住宅の揺れを小さくする方法として、免震装置を用いる方法がよく知られているが、設置費用が要因となり、戸建て住宅等の小規模な建築物においては、あまり普及には至っていないと思われる。そのため、建築基準法第6条第1項第四号に掲げる建築物を対象として、地震による建築物の揺れを小さくする効果が期待できる比較的安価で短期間に施工できる工法を開発したものである。

## （開発の目標）

- (1) T-BAGS積層体の下部に $3.0 \text{ m/s}^2$ 以上 $8.0 \text{ m/s}^2$ 以下の入力加速度が作用した場合（ただし、入力波の周波数帯の範囲を $1.0 \text{ Hz}$ から $5.0 \text{ Hz}$ とし、かつ、積層されたT-BAGSの上下間の相対変位が $100 \text{ mm}$ 以下となる場合）にT-BAGS積層体の上部の応答加速度を $2.5 \text{ m/s}^2$ 以下に低減できること。

一般財団法人ベターリビング建設技術審査証明事業（住宅等関連技術）実施要領に基づき、依頼のあった上記の「補強土袋（T-BAGS積層体）の減震効果～住宅用T-BAGS～」の技術内容について、下記のとおり開発目標を達成していることを証明する。

2017年3月29日

建設技術審査証明協議会会員



一般財団法人 ベターリビング  
理事長 井上 俊



## 記

### 1. 技術審査の結果

本技術について、前述の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査された結果は、以下のとおりである。

- (1) T-BAGS積層体の下部に $3.0 \text{ m/s}^2$ 以上 $8.0 \text{ m/s}^2$ 以下の入力加速度が作用した場合（ただし、入力波の周波数帯の範囲を $1.0 \text{ Hz}$ から $5.0 \text{ Hz}$ とし、かつ、積層されたT-BAGSの上下間の相対変位が $100 \text{ mm}$ 以下となる場合）にT-BAGS積層体の上部の応答加速度が $2.5 \text{ m/s}^2$ 以下となることが確認された。

### 2. 技術審査の前提

提出された資料には、事実と反する記載がないものとする。

### 3. 技術審査の範囲

審査証明は、審査証明依頼者により示された開発の趣旨（第2項）、開発の目標（第3項）に対して、審査証明の方法（第4項）により確認した範囲とする。また、本審査証明の適用対象とする建築物は、建築基準法第6条第1項第四号に掲げる建築物のうち木造住宅とする。

### 4. 技術審査の詳細

（別 添）

### 5. 審査証明の有効期限

審査証明日～2022年3月28日

### 6. 依頼者名及び住所

株式会社タケウチ建設（広島県三原市円一町4丁目2番14号）